

特集

行動主義を見つめなおす

— 心なき心理学と呼ばれて

「行動主義」と聞いて皆さんはどういったイメージを持たれるでしょうか。心理学を学ばれている方なら「心理学概論で聞いたなあ」、そうでない方は「行動が一番ってこと？ なんだか冷たそう」と思われるかもしれません。実は「行動主義」とひと口に言っても、心の捉え方や扱いによっていくつかの異なる立場があります。また、応用行動分析学という徹底的行動主義に基づいた応用研究もあり、発達支援などの領域でめざましい成果をあげています。この特集では、「心」について自分たちがどのような立場にいるのかを、心理学史の観点から、行動分析学者から、科学哲学者から、そして徹底的行動主義をベースとして「心ある」アプローチを行なっている応用行動分析の実践家の立場から振り返り、「行動主義」のもつ課題と可能性について考え直してみたいと思います。「心」とは何か、「行動」とは何か、この機会に一緒に考えてみませんか。

(福田実奈)